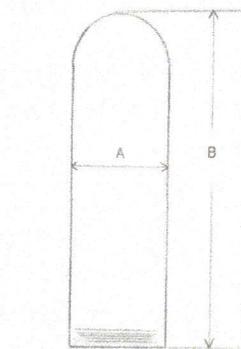
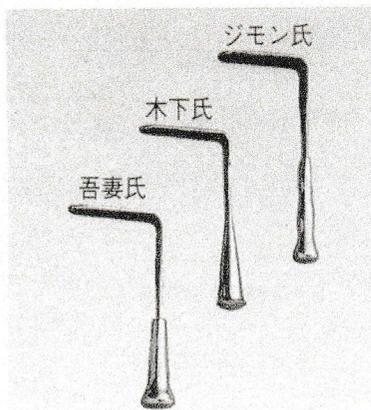


腔壁圧定鉤

【禁忌・禁止】

1. 本製品は使用目的以外に使用しないこと。
(誤った使用法は破損を招く恐れがあります)
2. 使用期間中 本品を、曲げ・切削・打刻(刻印)等の二次的加工(改造や分解)を加えることは一切行わないで下さい。故障、折損等の原因となります。

【形状・構造等】



腔壁圧定鉤(吾妻氏・ジモン氏)

腔壁圧定鉤(吾妻氏)

寸法(単位:mm)

サイズ	S	M	L
A	21	24	28
B	82	85	90

腔壁圧定鉤(ジモン氏)

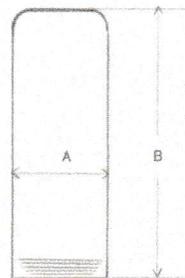
寸法(単位:mm)

サイズ	SSS	SS	S	M	L	LL
A	12	15	21	24	28	33
B	75	78	82	85	90	95

腔壁圧定鉤(木下氏)

寸法(単位:mm)

サイズ	S	M	L	LL
A	30	33	38	45
B	90	90	95	100



腔壁圧定鉤(木下氏)

【原材料・材質】

黄銅鑄物/板材/棒材(JIS H 5101/H 3100/H 3250)

クロムメッキ仕上げ(JIS H 8617)

【使用目的・性能】

腔の検査に用いる鉤である。

通常、直達鏡と組み合わせて使用する。

異物又は出血部位の探索に用いる。

【操作方法・使用方法】

本製品は、ハンドル部を操作する

目的部位を検査・治療・診察することができる。

【使用上の注意】

- (1) 本製品の取り扱いについては教育を受けた医療従事者が適切に行ってください。
- (2) 本製品は未滅菌のため使用前に必ず洗浄・滅菌を施すこと。
- (3) 使用時に必要以上の力(応力)を加えると、変形・破損等の原因になるので注意すること。
- (4) 使用後は付着している血液、体液、組織片及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄すること。
- (5) 塩素系・要素系の消毒剤は、腐食の原因になるのでできるだけ使用を避けてください。
使用中に付着した時には、洗浄すること。
- (6) 強アルカリ・酸性洗剤は、腐食の原因になるので使用しないこと。
- (7) 洗浄後は直ちに乾燥すること。

【滅菌方法】

- (1) 使用前に必ず洗浄・乾燥後、オートクレープで滅菌してください。

[設定条件は 121℃ 1.2kgf/cm² 20分間]

- (2) 再使用の場合も滅菌が必要である。

【保守・点検に係わる事項】

- (1) 本製品は日常点検し
変形・破損等の異常が無いか確認すること。
- (2) 本製品は金属製であるため、度重なる使用により
磨耗・金属疲労等を起こす可能性があります。
異常が発見された場合は、使用を中止すること。

【包装】 1個(袋包装)

【製造販売業者及び製造業者】

合資会社 勝田金属製作所

〒131-0044

東京都墨田区文花1-6-10

TEL 03-3612-3451